

「宇宙を教育に利用するためのワークショップ」発表者募集要項

平成30年2月初旬にアメリカ・ヒューストンにて開催される「宇宙を教育に利用するためのワークショップ」(Space Exploration Educators Conference : SEEC)へ参加し、日本の教育現場において実践されている「宇宙」を題材とした指導方法・事例について、発表^{*}していただける方を募集いたします。

発表の際はJAXAからサポートを行い、事前の英語発表練習会なども設定しますが、当日の発表自体はすべて各自英語で実施していただきます。

※発表時間は約25分を想定して、内容には**演示実験などの実演**を含んでください。
なお、発表・演示実験は室内で行えるものとします。

1. 応募書類

応募される方は、以下の書類をご提出ください。

(1) 添付の申し込み用紙(様式1)

※様式内に書ききれない場合は、資料を添付することも可能です。

※ワークショップで発表する資料については、ワークショップ終了後、JAXAのホームページへ掲載することを想定しています。

(2) 履歴書(市販の履歴書用紙を使用)

(3) 所属校代表者からの推薦状

以下の提出は任意です。

(4) 演示実験の映像

【応募書類提出先】

※応募書類の提出は、郵送でもFAXでも可能です。

※応募書類の封筒には、赤字で「**発表者募集申請書在中**」と記載してください。

※応募書類については返却いたしませんので、予めご了承ください。

■郵送の場合

〒252-5210 神奈川県相模原市中央区由野台3-1-1

宇宙航空研究開発機構(JAXA) 宇宙教育センター内

「宇宙を教育に利用するためのワークショップ」発表者募集事務局 宛

■FAXの場合

送付先 FAX 番号 : 042-759-8612

「宇宙を教育に利用するためのワークショップ」発表者募集事務局 宛

【応募書類締切】

平成29年9月1日(金) 17:00必着

※締め切り日時到着後の応募書類は原則として受け付けません。ご不明

点やご質問はお早めに、事務局（JAXA 宇宙教育センター 電話：050-3362-4630）までご連絡ください。

2. 費用

発表者に対しては、JAXA 規定に基づき JAXA が以下の費用を負担します。

- (1) 事前調整会参加にかかる費用（自宅－JAXA 相模原キャンパス（JR 淵野辺駅）間の単純往復交通費）
※遠方の場合、必要に応じて宿泊費を支給します。
 - (2) JAXA 指定の航空券（エコノミーチケット/自宅最寄の国内主要国際空港－ヒューストン国際空港間単純往復航空券）
 - (3) 自宅－自宅最寄の国内主要国際空港間の一往復交通費
※遠方の場合、必要に応じて国内宿泊費を支給します。
 - (4) 現地宿泊費（宿泊先は JAXA が指定します。）
 - (5) ワークショップ参加費
 - (6) ESTA 申請料金 14 ドル（2017 年 4 月時点）
 - (7) 海外旅行傷害保険の加入
 - (8) 現地で使用する教材、教具等（発表者個人が所有するものは除く）
- ※（1）、（3）、（4）、（5）、（6）は原則立替払いとし、後日 JAXA より口座振込みさせていただきます。

(注) 以下にかかる費用は参加者の自己負担とします。

- 1) 海外旅行傷害保険加入料（任意追加分）
- 2) パスポート発行手数料
- 3) 派遣期間中による怪我・疾病等に伴う諸費用
- 4) その他、現地での食事・買い物の費用等

3. 選考基準

以下の点に注目し、選考させていただきます。

- (1) 演示方法や教材選び、活用方法などに独自の工夫があること。
- (2) 演示実験などで用いる材料が、米国などでも同様のものが調達可能であること。
- (3) 帰国後の活動計画が具体的かつ実施の見込みがあること。
- (4) 教育とのつながりが明確になっていること。
- (5) 演示・発表を併せて 25 分程度でできること。
- (6) 講演形式ではなく実技をとものうこと。また、どちらも室内での実施が可能であること。（火気等の危険物を扱うような演示は出来ません。）